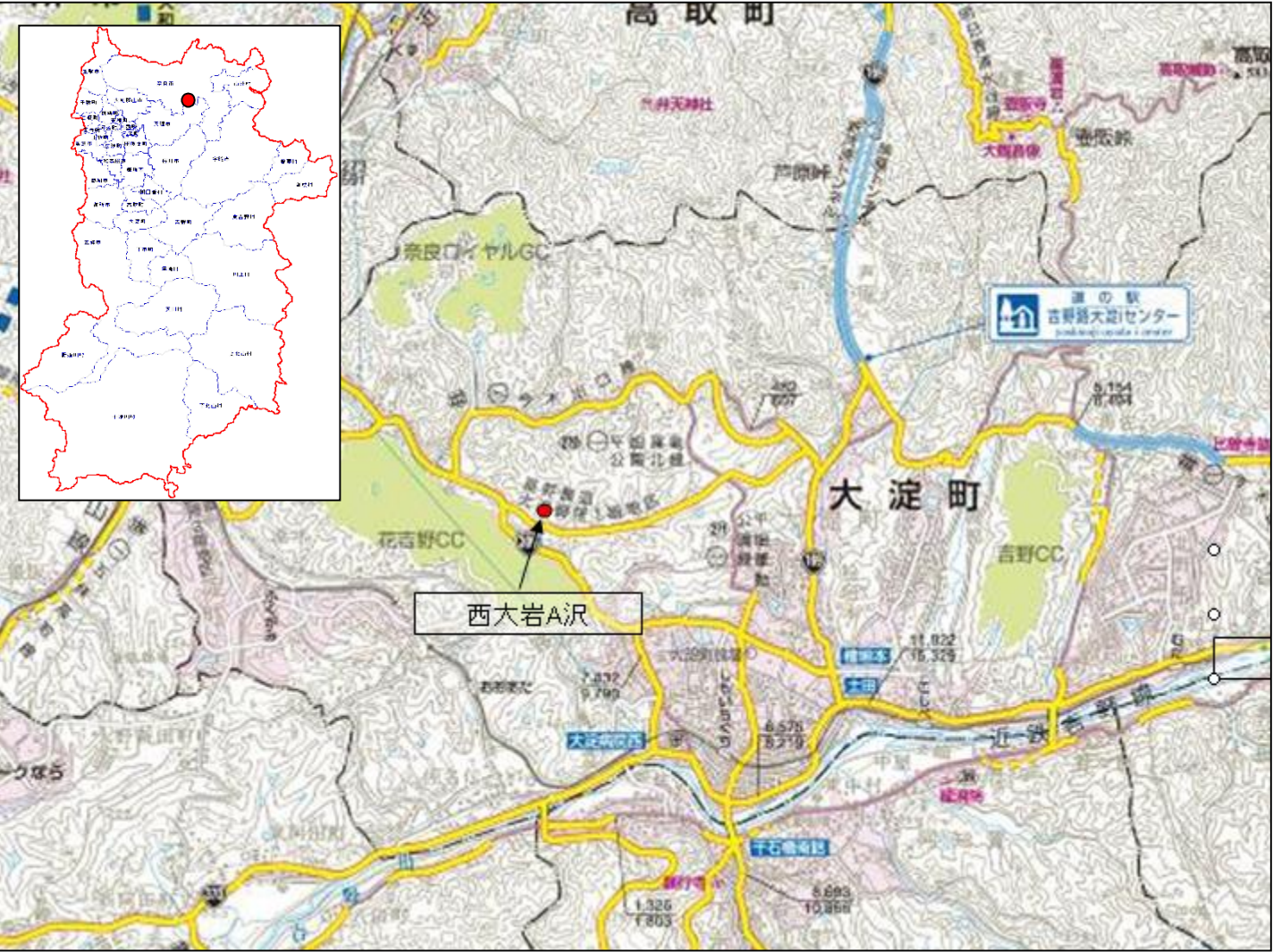


事業名	補助砂防事業	路線名等	西大岩A沢
箇所名	吉野郡大淀町今木		

位置図



この地図は国土地理院の5万分の1を転載(奈良県道路網図平成20近複第7号)

事業の概要	目 的	「奈良県土砂災害対策基本方針」 Ⅱ 防災上重要施設(避難所、災害時要援護者関連施設)の先行的保全 自力避難が困難な方が24時間入居している災害時要援護者施設(グループホームさくらの里)				
	事業内容	工種 : 砂防堰堤1基(不透過型堰堤) 重要保全対象: 国道309号 (第2次緊急輸送道路) 一般県道平畑公園北線 グループホームさくらの里				
	着手年度	平成24年度	完成予定年度	平成26年度	全体事業費	209百万円

評価	事業の必要性	当該箇所は奈良県南部の大淀町に位置し、保全対象には第2次緊急輸送路(国道309号線)、県道(平畑公園北線)、重要要援護者関連施設(自力で避難困難な方が24時間入居している・グループホームさくらの里)があり、土石流が発生した際には多大な被害を与えるため、早期に対策実施を行うものである。			
	上位計画等	奈良県土砂災害対策基本方針			
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	自力避難が困難な方が24時間入居している災害時要援護者施設(グループホームさくらの里)を保全することにより、土砂災害の危険度が高まった際の地域防災への負担軽減が図れる。			
	コスト縮減への取組み				
	地元情勢等	①平成22年1～2月 ヒアリングにより町の担当部局に土砂災害対策基本方針(案)について説明。 ②平成22年5月 大淀町長に照会の結果、土砂災害対策の重点保全施設との回答を得る。			
評価結果	他計画他事業との関連				

評価結果	左の理由
採択 (付帯条件付き)	奈良県土砂災害基本方針に基づく事業であり、緊急性も認められるため採択とする。 ただし対策範囲については地区全体ではなく、奈良県土砂災害基本方針に基づいた変状・前兆箇所、代替性のない避難所・24時間入居している要援護者関連施設の保全及び避難計画等に必要最低限の範囲とする。また、施設移転についても継続的に協議を行うこととする。



グループホームさくらの里